

再確認!

ごみを出すときのルールとマナー

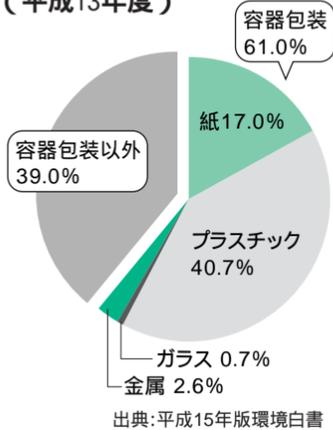
きちんと分けて、「ごみ減量」

市では、一般ごみ 粗大ごみ(可燃・不燃) プラスチック類 空きビン・ガラス類 空きカン類 古紙類、の六種類に分けて集めています。

ごみは、きちんと分別しなければ資源として生まれ変わることができません。それぞれのごみは、種類ごとに収集・処理され、リサイクルされます。リサイクルできないものは焼却されたり埋め立てられます。また、ごみ出しのルールには理由があります。自分一人くらいと思わずに一人ひとりがルールを守ることで、いつもきれいなごみステーションにすることが出来ます。市民の皆さんのご協力をお願いします。

プラスチック類 を出すときのお願い

家庭ごみの中身ってどんなもの?
家庭から出されるごみの約60%が容器包装類(容積比)。容器包装プラスチックは約40%になります。(平成13年度)



わさびやハミガキのチューブは中を完全に使いきって

トレイ、カップめんの容器、お菓子の包装材、シャンプーなどの容器



プラスチックの容器包装には「プラ」マークがついています



ペットボトルはふたをはずして



容器は残り水でさっと洗って出してください



ポリバケツは「不用品」の表示をして



プラスチック製のベビーバス、衣装ケースなどの大きいものもプラスチック類の日に出してください。(キャスターなど金属部分が外れない場合は粗大ごみ)

カセットテープ、ビデオテープは粗大ごみへ

油やソースの汚れが取れないラップやトレットパックなどは一般ごみへ



牛乳パックや食品トレイなどはできるだけ購入店の店頭回収ボックスに返しましょう

古紙類

平成18年4月から分別収集開始

雨の日はどうしたらいいですか
できるだけ次回の古紙類の収集日に出してください。ごみステーションに段ボールだけ収集されないまま残っているのですが
新聞・雑誌類はラック、段ボールはパッカー車で別々に収集しているため、同時に収集されないことがあります。当日の朝8時半までにごみステーションに出された古紙類は収集します。

自治会で集団回収をしているのですが
地域で集団回収を実施している場合は、従来どおり集団回収に出してください。
集団回収分であることが一目見てわかるように張り紙をしましょう。ごみステーションとは別に集団回収ポイントを決めている団体もあります。



段ボール 折りたたんで、ちらばらないように束ねてひもで縛る



次のものは古紙に混ぜないでください。
カーボン紙・圧着ハガキ・セロハンが付いた封筒・感熱紙・写真・アルミはくなどを張り合わせた複合素材の紙・食品などで汚れた紙・防水加工された紙



雑誌類(雑誌・本・紙パック・菓子箱・紙袋・包装紙・パンフレットなど) ちらばらないように束ねてひもで縛る。小さい紙は古封筒などに入れて

新聞(折り込みチラシを含む) ちらばらないように束ねてひもで縛る

ごみ減量クイズ

次の空欄()の中を埋めてください。

川西市の合い言葉は、「始めよう! の減量 私から 1人1日100g」
買い物の時にはマイ を持参して、レジ袋を断りましょう。
資源やものを大切に使う社会のことを型社会といえます。

*正解者5人に「市オリジナル買い物袋」を差しあげます。発表は発送をもってかえさせていただきます(正解者多数の場合は抽選)。

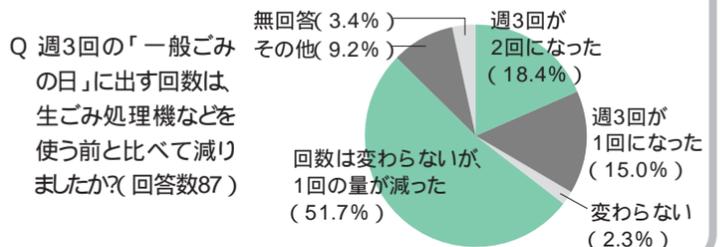
ハガキにクイズの答え、今号で興味のある記事と感想、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、下記までお送りください。
あて先 〒666-0011 出在家町1-11 リサイクル推進課 クイズ係
締切 平成19年1月4日(消印有効)
正解は、広報かわにし1月15日号に掲載します。

— 生ごみを肥料に!ごみ減量にもお役立ち —

生ごみ処理機などの購入費を助成します
処理機などを購入する場合は、助成制度を利用しましょう。
一度申請すると年間再申請できません。
助成額 購入費(消費税を除く)の半額。上限1万円。
申込方法 購入前にリサイクル推進課に電話などで予約を。

生ごみ処理機等利用状況アンケート調査結果 (平成17年度)

生ごみ処理機などでどのくらいごみが減るのでしょ。助成金を交付した人にアンケート調査を行いました。



こんにちは!
「いりません」
「リサイクルアドバイザー」
R・Aです

「マイバッグ持参キャンペーン」の運動の目的は、もちろんすぐ後日まとめてごみとして排出されがちなレジ袋の使用を削減すること。故に、買い物袋を持って行くだけではダメで、レジ袋を断るといことが大事です。でも、このレジ袋を断るタイミングが、なかなか難しい。最近では、「レジ袋不要」カードを設置しているスーパーもありますが、それでもいつもの流れでついレジ袋をカゴに入れてしまつてしまうことが...
私が断るタイミングは、購入した品数が少ないコンビニなどでは、品物をレジに出す最初に、スーパーなど、購入品が多い場合は、合計 円です」と最後に言われた後に、「袋はいりません」と言います。このタイミング、私は結構成功しています。(ぜひ、お試しを...)